

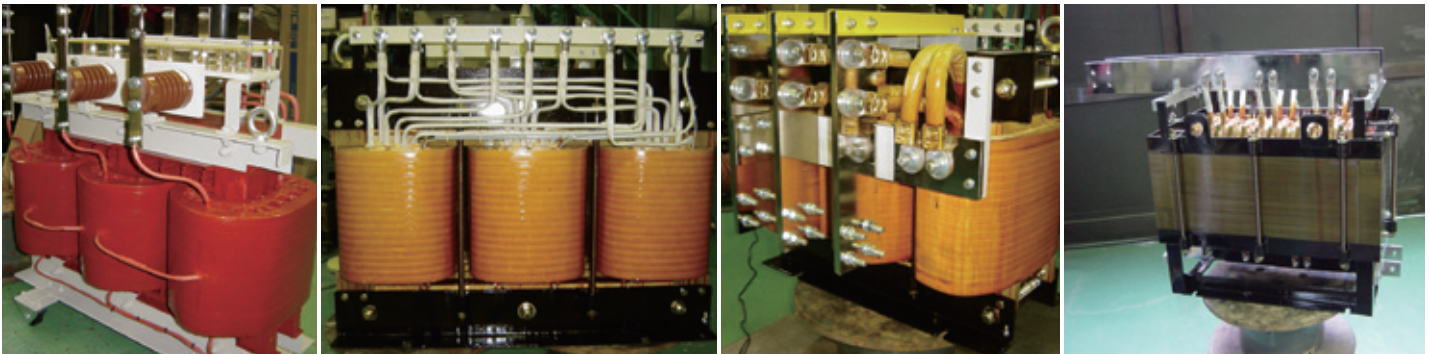
大田区ものづくり精神を受け継ぐ モールド変圧器、サイリスタ制御用変圧器の 製造に注力する変圧器メーカー

光陽電機

光陽電機（大田区羽田旭町、鈴木英之社長、03・3744・6653）は、各種電源変圧器、リアクトルを製造している今年で創業57年を迎える老舗の変圧器メーカーである。

設立当初より完全受注生産体制をとっており、お客様のご要望に合わせた製品づくりを行っている。2代目である鈴木社長は、お客様に対して、親切、丁寧、スピーディーな対応をモットーに取組んでいる。中小企業ならではのきめ細やかな対応が、お客様よりご好評いただいている。

最近では、医療機器用（MRI、CT）、産業ライン用（液晶ガラス製造装置、光ファイバー製造装置）、インフラ設備用（高速道路、発電所）の電源を主に製造し、特にモールド変圧器、サイリスタ制御用変圧器の製造に力を入れている。



高圧モールドトランスなど、同社の手がける変圧器の数々

特別注文の製品がほとんどであるため、いかに低価格で高品質、そして短納期で提供できるか日々挑戦が続く。そのために、設計から微細な部品加工、製品化に至るまで、一貫して自社で製作している。だからこそアフターフォローも完璧である。

また、従業員一人ひとりがものづくりのプロフェッショナルという誇りを持って、お客様の信頼に応えられるよう、同社の技術を次世代にも継承していくるよう、人材育成にも余念がない。

今後も日本の産業発展の基盤を支える重要な役割を果たすために、さらなる技術の高度化をめざしている鈴木社長は、中小企業のあり方を考え続け、奮励している。